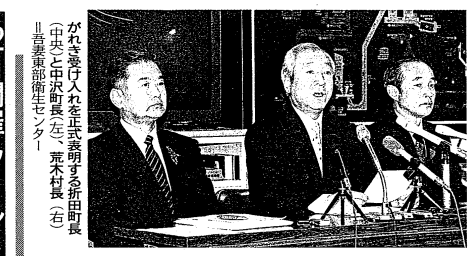
吾妻東部がれき受け入れ

被災地のために

風評懸念「データ公表続けて」

東日本大震災の被災地で発生したがれきの広域処理問題で、吾妻東部衛生施設組合（中之条町、高山村、東吾妻町）が17日、岩手県宮古市のがれきの受け入れを正式表明した。「これを受け住民から『安全性は確認されている』『被災地のためになるなら』などと理解を示す声が上がった。一方で「継続してデータを公表してほしい」などの要望のほか風評被害への懸念、「除染や補償などやるべきことがある」などの厳しい声も聞かれた。



がれき受け入れを正式表明する折田町長（中央）と中沢町長（左）、荒木村長（右）＝吾妻東部衛生センター

「被災地を思うと、何とかしなければいけないという気持ちになる」。中之条町内で飲食店を経営する50代男性は受け入れへの理解を示す。組合が開いた住民説明会にも参加し「説明会で言ったことを守るのが安心につながる。焼却センターや処分場近くの住民が不安にならないようにしてほしい」と語った。

がれきを焼却する吾妻東部衛生センター（中之条町）近くの幼稚園に子どもを通わせている妊娠中の30代女性＝東吾妻町＝も「国が示す基準値内の数値が出ていて、安全性は確認されていると賛成するとともに定期的に計測を行い、継続して（放射線量などの）データを公表してほしい」と要望した。

中之条町の30代男性は「『がれきをどうにかしてほしい』というのが被災地の声。町民として協力したい」。被災地をボランティアで訪れたことがある同町の40代男性は「実際に被災地を見て、受け入れには賛成している」としたが「住民に対して、もっと丁寧に説明してほしい」と注文した。

1月の受け入れ協議開始から、これまでの3カ月間を振り返った。

一方、中之条町内の農家でアルバイトしている30代女性は「農家の人はほとんど反対などできなかった。がれきを受け入れたら、これからどうなるかわからない」と風評被害に強い懸念を示した。加えて一町内でも空間放射線量が高い場所がある。除染や補償など、もっと先のことまでしっかりと考えてほしい。

がれき受け入れ 岩手・大槌を視察

26日から西邑楽3町長

東日本大震災の被災地で発生したがれきの広域処理問題で、受け入れを検討している「大泉町外二町環境衛生施設組合」（大泉、邑楽、千代田町）の3町長は、26、27の両日に岩手県大槌町を視察する。

視察には組合職員も同行し、がれきのサンプルを組合に運ぶ予定。「大泉町外二町環境衛生施設組合」の担当者は「大泉町は二町清掃センター」（大泉町上小泉）で試験焼却し、安全性を確認してから、住民への説明を行う方針だ。

組合管理者の斉藤直身大泉町長は「肌で感じてきたことを住民に説明したい。時間をかけて理解を得ていきたい」と話している。

乗用車と軽トラ 衝突し2人重軽傷

中之条

17日午前7時55分ごろ、中之条町横尾の町道で、同町蟻川、会社員、中沢正直さん(27)の乗用車がセンターラインを越えて対向車線にはみ出し、対向の沼田市横塚町、板金業手伝い、五十嵐酒造、威さん(78)の軽トラックと正面衝突した。五十嵐さんは両足骨折などの重傷、中沢さんも胸部打撲の軽傷を負った。

吾妻署によると、現場は片側一車線で緩いカーブ。同署が詳しい事故原因を調べている。

千代田、館林 870軒で停電

17日午前4時35分ごろ、千代田町菅野、上中森、下中森、瀬戸井と、館林市野辺町の計870軒で停電した。その後順次送電を再開し、約3時間45分後に全面復旧した。

東京電力群馬支店太田支社によると、菅野地区の電柱に設置された変圧器が故障したことによるもので、詳しい原因を調べている。

強盗致傷の男に 懲役7年6月判決

前橋地裁

沼田市で昨年7月、古物買い取り業者の男性(30)を棒で殴り現金を奪ったなどとして、強盗致傷などの罪に問われた住所不定、無職、下村克博被告(43)の裁判員裁判の判決公判が17日、前橋地裁であった。高山光明裁判長は「被害者の恐怖感は大きかった」として懲役7年6月(求刑・懲役9年)を言い渡した。

判決理由で高山裁判長は、被害者は硬い木の棒で頭を殴られており「大けがになる可能性があった」とした。判決によると、下村被告は昨年7月30日午前8時ごろ、沼田市星形原町で男性を木の棒で殴り、全治2週間のけがを負わせ、現金約8万円を奪ったなどした。

コンビニ強盗の16歳 医療少年院送致

前橋家裁

前橋市で2月、コンビニなどで起きた3件連続の強盗、強盗未達事件で、前橋家裁は17日までに、強盗と強盗未達の疑いで送致された市内の無職少年(16)に医療少年院送致の保護処分を決定した。

少年は2月22日夕方、前橋市内の路上で帰宅途中の女性に包丁を突きつけて脅したほか、弁当店で店員を脅迫、その後、近くのコンビニで現金約10万円を奪ったとして逮捕されていた。

時の話題

▽榛東村とSBナジー（東京都）が設置を進めている大規模太陽発電所（メガソーラー）の安全祈願祭が17日、同村上野原の建設予定地「八州高原」で行われ、関係者約60人が工事の無事を祈った＝写真。

▽20日に着工、7月1日の運転開始を目指す。発電量は一般家庭約640世帯分に相当。パネルの枚数を当初予定の8千枚から約1万枚に増やし、日照量の少ない朝夕の発電量を確保するという。

▽里髪山神社（同村広馬場）の山口誠一神主が祝詞を奏上。施工業者のシャープ担当者は「非常に重要な案件。安全第一で完成させたい」と話した。

熱走初3000人突破

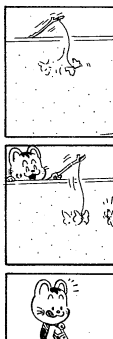
22日開催 ツール・ド・草津

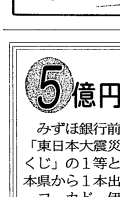
草津町で22日に開かれる自転車レース「第17回ツール・ド・草津」の参加予定者が昨年より約400人増えて、初めて3千人を突破した。自転車ブームの高まりや大会が認知されてきたことなどが背景にあるとみられ、実行委員会は「3千人は目標だった。しっかり準備して、成功させたい」と意気込んでいる。

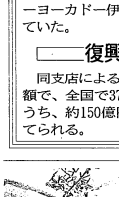
今回から、新たな取り組みとして9月開催予定の「まえばし赤城山ヒルクライム大会」と連動、2大会に参加すると記念品がもらえるほか、上位3位をそれぞれの大会へ招待する。女性のエントリーも267人と多く、21はガールズトークやファッションショーなどを初めて企画し、前日から大会を盛り上げる。

ツール・ド・草津は、町などが温泉に加え、スポーツでも地域をPRしようと、1986年から毎年開催。第1回の参加予定者は200人で、第7回（2002年）で千人、第14回（09年）で2千人を突破、昨年は2800人だった。17回大会となる今年は、小学5年生から79歳までの3199人がエントリー。本県からの参加が924人と最多で、北は青森県から南は沖縄県まで全国各地から申し込みがあった。

実行委員会は、駐車場の規模などから3千人を一つのめどとして、目標の数字として定着し、町全体が盛り上がってきていると感じる。参加者にレースを通じて、草津の魅力を知ってもらい、再訪してほしい」と話している。







5億円県内から1本

みずほ銀行前橋支店（前橋市本町）は17日、「東日本大震災復興支援グリーンジャンボ宝くじ」の1等と前後賞を合わせた5億円が、本県から1本出たことを明らかにした。イトーヨーカドー伊勢崎店で販売した中に含まれていた。

復興支援ジャンボ

同支店によると、5億円は宝くじ史上最高額で、全国で37本あった。収益金490億円のうち、約150億円が被災地の復興支援に役立てられる。

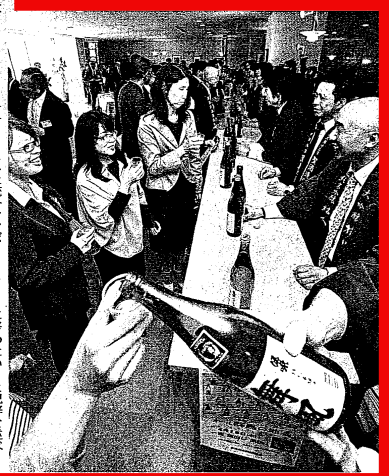
オール群馬の地酒「ぐいっ」

県庁で発表会

酒造好適米「舞風」をはじめ、酵母、水といった原料を「オール群馬」とした地酒の発表会（県酒造協同組合主催）が17日、県庁で開かれ、約50人が地元産の味を確かめた＝写真。

各社の銘柄ラベルとともに、群馬の頭文字「G」をモチーフとした統一シンボルマークが張られているのが特徴。組合の柳沢光雄理事長が「辰年にあやかり、昇り竜のように天高く飛躍してほしい」とあいさつ。大沢正明知事が「新たな群馬のブランドとして発展するよう情報発信や販路拡大に努めたい」と祝辞を述べた。

会場には県内15蔵元による15種類の地酒がずらり。試飲した参加者からは「すっきりしていて飲みやすい」などの声があがった。18日から県内の小売店などで販売される。



サービス付き高齢者向け住宅セミナー 医療・介護事業者向け
参加無料 要予約
5月12日土 15:00~17:45 受付開始14:30~
会場 大和ハウス工業株式会社 群馬支店 4階 〒370-0072 高崎市大八木町3000-2
Daiwa House 大和ハウスグループ
1部 講演 15:00~16:40 講師 戸田中央医科グループ TMG医療福祉総合研究所 所長 醍醐 象器 氏
2012 診療報酬・介護報酬改定による医療機関、介護事業者が目指すビジョン
2部 講演 16:45~17:30 講師 大和ハウス工業株式会社 シルバーエイジ研究所 泊口 明久
サービス付き高齢者向け住宅の事業展開について
～サービス付き高齢者向け住宅整備事業補助金申請から完了報告までのスケジュールと事業シミュレーション解説～
3部 質疑応答・個別相談会 17:30~17:45
お申し込み・詳細のお問い合わせは 大和ハウス工業株式会社 群馬支店 建築営業所 TEL.027-362-5569
www.daiwahouse.co.jp

明日の朝刊 真ん中をご覧ください
真ん中の広告ページに、お得な情報がいっぱい！
毎日がイキイキ生活！歩いて走って元気力アップ
特典もらえます！
健康促進キャンペーン
明日4/19(木)→6/17(日)まで全店にて開催！
群馬エリア
前橋上泉店 ☎027-289-0592
伊勢崎宮子店 ☎0270-20-6170
高崎上中居店 ☎027-320-8306
高崎飯塚店 ☎027-370-3115
渋川店 ☎0279-20-1160
前橋吉岡店 ☎0279-30-5330
足利店 ☎0284-70-3035
SHOE MART シューマート
☎026-462-0088(代)
長野県、新潟県、山梨県、群馬県、栃木県、茨城県35店舗で営業中！

パソコンワークなどで
眼から肩まで、くり返し出るツラい疲れ。
眼精疲労や眼の疲れからくる肩こりは、のんで治していきましょう。
1日1回、眼にiを
新キューピーコーワi
●効能／眼精疲労、肩こりの症状緩和
●用法／成人（15歳以上）1回2～3錠、1日1回服用する。
第3類医薬品
Kowa 興和株式会社　興和新薬株式会社　東京都中央区日本橋本町3-4-14　本製品のお問合せ：興和（株）お客様相談センター（Tel.03-3279-7755 受付時間9:00～17:00 土・日・祝日は除く）

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。